

とちぎロボット・半導体産業基盤強化事業

中小企業が半導体・ロボット産業に参入するために必要なこと

(ロボット編)実践ワークショップ開催のご案内

主催: 栃木県産業労働観光部工業振興課 | 運営: 特定非営利活動法人経営支援 NPO クラブ

【開催目的・狙い】

中小企業がロボット産業に参入するために、本ワークショップでは、産業動向の理解を深め、参入体験を持つ企業様の取り組みを参考にして、自社の参入における現実的なターゲットを見極めます。さらに、グループ討議を通じて自社の強みを再確認し、参入課題や必要要件を明確化するとともに、参加企業同士の横の連携や、専門家・産学官との強固なネットワークを築くことを目的としています。

1. 開催概要

対象	栃木県内に拠点を置き、新規参入や事業拡大を目指す企業・技術者・管理職皆様
会場	栃木県産業技術センター 大会議室(宇都宮市ゆいの杜 1-5-20 とちぎ産業創造プラザ内)
定員	先着 18 名(定員になり次第締切/1 社 2 名まで)
実施方法	企業情報を基にテーマ別グルーピングを行い、ホワイトボード・付箋等を活用したグループ討議・体感型グループワークを実施します。
参加費	無料
申込方法	事前申込制(各回先着順)。県庁のホームページの案内よりお申し込みください。(後日掲載)

2. 開催日程・講演者、ワークショップの内容

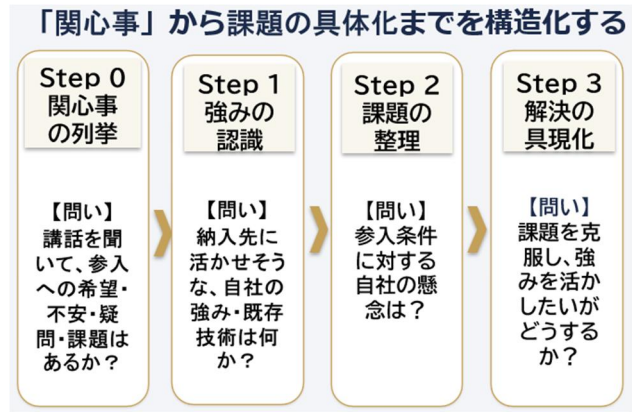
区分 / 日時	ロボット編: 2026 年 11 月 19 日(木) 13:20~17:10
招待講演	自動車業界の ROBOT 活用事例 (経営支援 NPO クラブ)
	ロボットハンド開発事例・減速機 (株式会社ミューラボ様)
	ロボット装置への要求事項 (新エフエイコム株式会社様)
グループワーク	テーマ別討議・体感型グループワーク (参入課題・自社の強み整理)

3. 本ワークショップ参加のメリット

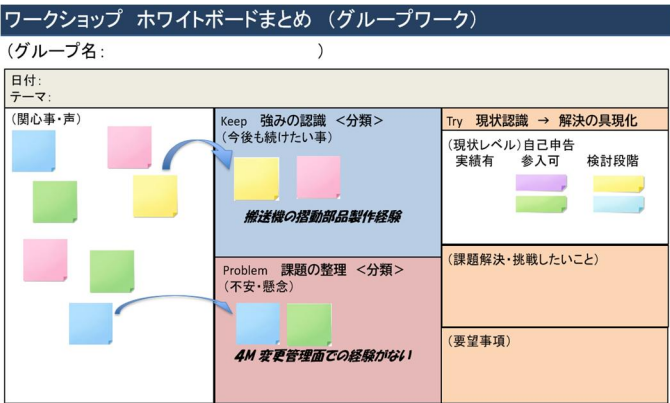
1. 実践的な参入知見 参入企業のリアルな体験談や発注側ニーズから具体的ステップを学習。	2. 強み・課題の明確化 専門家や他社とのディスカッションで自社技術の応用可能性を可視化。	3. 県内連携基盤の構築 県内企業や技術コーディネーターとの新たなネットワークを形成。
--	---	---

4. 本ワークショップの概要

■ ワークショップ進行シナリオ(討議ステップ)



■ ボード討議イメージ(参考例)



5. 当日タイムスケジュール

No	時間(所要)	プログラム	内容・実施方法
1	13:20-13:30 (10 分)	主旨・内容説明	コーディネーターによるワークショップ目的および進行手順の解説
2	13:30-14:45 (75 分)	事例紹介・専門講義	発注側企業の要求ニーズや参入体験談等の事例紹介 (20 分講義+5 分質疑×3 本)
3	14:45-15:00 (15 分)	グルーピング・休憩	チームに分かれテーマ別ディスカッション準備
4	15:00-16:20 (80 分)	グループ討議	ホワイトボード・付箋を活用した参入課題・自社の強みの整理
5	16:20-16:30 (10 分)	休憩	—
6	16:30-17:00 (30 分)	グループ発表	各グループで整理した参入課題や自社・地域の強みを全体共有
7	17:00-17:10 (10 分)	総評・まとめ	学びの振り返り、今後の学習ポイント整理および次年度展開への接続

5. お申込み方法

下記の申込みフォームよりお申し込みください。(ロボット産業と半導体産業は別の日程となっておりますのでお間違えの無いよう注意してください。)

(URL)<https://forms.cloud.microsoft/r/5txWc1fGJB>

締切:11 月11日(水)まで

読み取りはこちら→



6. お問い合わせ窓口(主催)

組織名称	栃木県産業労働観光部 工業振興課 ものづくり支援室
担当者	小池、片岡
TEL	TEL:028-623-3192
MAIL	E-mail:mirai-gijutsu@pref.tochigi.lg.jp